



## 平成26年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 チムニー株式会社

コード番号 3178 URL <http://www.chimnev.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 和泉 學

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長

(氏名) 阿部 真琴

TEL 03-3626-2341

四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年12月期第3四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第3四半期	34,120	—	2,376	—	2,415	—	1,232	—
25年12月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 26年12月期第3四半期 1,240百万円 (—%) 25年12月期第3四半期 —百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第3四半期	65.33	63.73
25年12月期第3四半期	—	—

(注) 平成26年12月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成25年12月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
26年12月期第3四半期	27,591	—	12,238	—	44.3	
25年12月期	—	—	—	—	—	

(参考) 自己資本 26年12月期第3四半期 12,235百万円 25年12月期 —百万円

(注) 平成26年12月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成25年12月期の数値については記載しておりません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
25年12月期	—	10.00	—	10.00	20.00
26年12月期	—	10.00	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,424	—	3,260	—	3,307	—	1,587	—	84.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

業績予想につきましては、平成26年12月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年12月期3Q	19,340,800 株	25年12月期	19,340,800 株
② 期末自己株式数	26年12月期3Q	420,500 株	25年12月期	530,500 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年12月期3Q	18,858,395 株	25年12月期3Q	19,100,471 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気は緩やかな回復基調が続いているものの、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動の長期化や実質所得の減少で、個人消費には足踏みが見受けられました。雇用情勢は着実に改善していますが、為替の大幅な変動やエネルギー価格の上昇など、依然として不透明な状況で推移いたしました。当社グループの属する飲食業界におきましては、消費マインドの改善が見られたものの、企業間競争は激化し、原材料・エネルギーコストの上昇など、経営環境に影響を与えるリスクは依然として存在する厳しい環境が続いております。

このような環境の下、当社グループは他社との差別化を目指し、漁業等の一次産業、その食材の加工を手掛ける二次産業、そして店舗等において商品を提供する三次産業までを循環する、飲食業の六次産業化に向けた取り組みの強化を継続してまいりました。

飲食事業におきましては、漁港からの直送鮮魚をその日のおすすめメニューに取り入れ、より鮮度の高い旬の食材を全国各店舗で提供できる体制を強化いたしました。フェアの実施や店舗展開にあたりましては、産地として人気の高い北海道の大自然が育む豊かな食材を取り揃えた、「北海道フェア」を実施するとともに、北海道の味覚を豊富に揃えた店舗の展開をスタートしております。人材教育につきましては、社内教育施設であるABCアカデミーにおける調理習得コースの充実化として、マイスター制度や調理師免許・フグ免許取得講習、さらに、中途採用では初心者も安心して就業できる初心者コースも設け、技術の向上を実現するとともに、社員定着率の向上を目指してまいりました。また、勤務地や勤務時間の選択性により、働き方の多様性を確立しております。

昨年新業態として立ち上げた、肉と魚の両方を焼いて楽しんでいただける「豊丸水産」業態につきましては、新規出店や業態転換を積極化し、当第3四半期連結累計期間において7店舗の新規出店、15店舗の業態転換を実施し、当第3四半期連結会計期間末の店舗数は31店舗となりました。

コントラクト事業におきましては、病院内食堂の受託運営を1店舗開始したほか、現在受託している店舗のメニューの見直し、人員配置の再構築を実施するとともに、新たな事業の受託への情報収集等に努めてまいりました。

店舗数につきましては、当社におきまして直営店の新規出店を21店舗（12店舗の退店）、フランチャイズへの建売が23店舗（フランチャイズ店から直営店への切り替えが4店舗）あったことにより、当第3四半期連結会計期間末の飲食事業直営店の店舗数は299店舗（前期末309店舗、前年同期末は311店舗）となりました。コントラクト店につきましては、新規出店が3店舗（1店舗の退店）あったことにより、当第3四半期連結会計期間末のコントラクト店の店舗数は100店舗（前期末98店舗、前年同期末は98店舗）となりました。また、フランチャイズ店は新規出店が3店舗（10店舗の退店）、直営店からの転換が23店舗（直営店への切り替えが4店舗）あったことにより、当第3四半期連結会計期間末のフランチャイズ店の店舗数は305店舗（前期末293店舗、前年同期末290店舗）となりました。さらに連結子会社におきましては、当第3四半期連結会計期間末における株式会社紅フーズコーポレーションの店舗は15店舗、めっちゃ魚が好き株式会社は10店舗であり、当第3四半期連結会計期間末の当社グループの店舗数は729店舗、当社の店舗数は704店舗となっております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は売上高34,120百万円、営業利益2,376百万円、経常利益2,415百万円、四半期純利益1,232百万円となりました。

(注) 当社は、第1四半期連結累計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期との比較は行っておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産は、27,591百万円となりました。主な内訳は、現金及び預金4,995百万円、有形固定資産6,133百万円、のれん7,236百万円、差入保証金6,313百万円であります。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、15,353百万円となりました。主な内訳は、買掛金1,566百万円、長期借入金3,733百万円(1年内返済予定の長期借入金1,313百万円を含めております。)であります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、12,238百万円となりました。

(注) 当社は、第1四半期連結累計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前連結会計年度末との比較は行っておりません。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年12月期の業績予想につきましては、現時点では平成26年2月7日に発表いたしました予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、第1四半期連結会計期間より、魚鮮水産株式会社、株式会社紅フーズコーポレーション、めっちゃ魚が好き株式会社を連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間  
(平成26年9月30日)

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	4,995,492
売掛金	313,688
F C債権	380,862
商品	283,644
貯蔵品	9,253
その他	1,126,347
貸倒引当金	△77,692
流動資産合計	7,031,596
固定資産	
有形固定資産	
建物（純額）	5,119,009
その他（純額）	1,014,507
有形固定資産合計	6,133,517
無形固定資産	
のれん	7,236,767
その他	58,243
無形固定資産合計	7,295,010
投資その他の資産	
差入保証金	6,313,800
その他	872,769
貸倒引当金	△55,123
投資その他の資産合計	7,131,445
固定資産合計	20,559,973
資産合計	27,591,570

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間  
(平成26年9月30日)

負債の部	
流動負債	
買掛金	1,566,410
F C債務	482,391
1年内返済予定の長期借入金	1,313,528
未払法人税等	538,586
賞与引当金	225,716
役員賞与引当金	40,800
資産除去債務	975
その他	3,535,522
流動負債合計	7,703,931
固定負債	
長期借入金	2,419,924
退職給付引当金	102,433
資産除去債務	819,580
その他	4,307,147
固定負債合計	7,649,085
負債合計	15,353,016
純資産の部	
株主資本	
資本金	5,772,621
資本剰余金	2,804,773
利益剰余金	4,064,968
自己株式	△418,516
株主資本合計	12,223,847
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	11,426
その他の包括利益累計額合計	11,426
少数株主持分	3,280
純資産合計	12,238,553
負債純資産合計	27,591,570



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)	
売上高	34,120,787
売上原価	11,419,831
売上総利益	22,700,956
販売費及び一般管理費	20,324,412
営業利益	2,376,543
営業外収益	
受取利息	11,875
受取配当金	1,120
受取手数料	83,761
補助金収入	21,263
その他	17,492
営業外収益合計	135,512
営業外費用	
支払利息	80,369
その他	15,794
営業外費用合計	96,164
経常利益	2,415,891
特別利益	
固定資産売却益	17,477
特別利益合計	17,477
特別損失	
固定資産売却損	4,184
固定資産除却損	55,064
減損損失	116,743
その他	11,274
特別損失合計	187,266
税金等調整前四半期純利益	2,246,103
法人税、住民税及び事業税	1,108,772
法人税等調整額	△94,754
法人税等合計	1,014,018
少数株主損益調整前四半期純利益	1,232,085
少数株主利益	67
四半期純利益	1,232,017

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,232,085
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	8,360
その他の包括利益合計	8,360
四半期包括利益	1,240,445
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	1,240,378
少数株主に係る四半期包括利益	67

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は居酒屋を中心とした飲食事業の他にセグメントとして、コントラクト事業とその他がありますが、飲食事業の割合が高く、開示情報としての重要性が乏しいと考えられることから、セグメント情報の記載を省略しております。